

➤ 17日 土曜

列王Ⅱ

24:8 エホヤキンは十八歳で王となり、エルサレムで三か月間、王であった。彼の母の名はネフシュタといい、エルサレム出身のエルナタンの娘であった。

24:9 彼は、すべて先祖たちがしたように、

【主】の目に悪であることを行った。

24:10 そのころ、バビロンの王ネブカドネツアルの家来たちがエルサレムに攻め上り、都は包囲された。

24:11 バビロンの王ネブカドネツアルが都にやって来たとき、彼の家来たちは都を包囲していた。

24:12 ユダの王エホヤキンは、その母、家来たち、高官たち、宦官たちと一緒にバビロンの王に降伏したので、バビロンの王は、その治世の第八年に、彼を捕虜にした。

24:13 バビロンの王は、【主】の宮の財宝と王宮の財宝をことごとく運び出し、【主】の神殿の中にあるイスラエルの王ソロモンが作ったすべての金の用具を切り裂いた。

【主】が告げられたとおりであった。

24:14 彼はエルサレムのすべて、すなわち、すべての高官、すべての有力者一万人、それに職人や鍛冶もみな、捕囚として捕らえ移した。貧しい民衆のほかは残されなかった。

24:15 彼はさらに、エホヤキンをバビロンへ引いて行き、王の母、王の妻たち、その宦官たち、この国のおもだった人々を、捕囚としてエルサレムからバビロンへ行かせた。

24:16 バビロンの王は、すべての勇士たち七千人と、職人、鍛冶千人からなる勇敢な戦士たちすべてを、捕囚としてバビロンへ連れて行った。



24:17 バビロンの王は、エホヤキンのおじマタンヤをエホヤキンの代わりに王とし、その名をゼデキヤと改めさせた。

24:18 ゼデキヤは二十一歳で王となり、エルサレムで十一年間、王であった。彼の母の名はハムタルといい、リブナ出身のエレミヤの娘であった。

24:19 彼は、すべてエホヤキムがしたように、【主】の目に悪であることを行った。

24:20 実に、エルサレムとユダが主の前から投げ捨てられるに至ったのは、【主】の怒りによることであつたのである。その後、ゼデキヤはバビロンの王に反逆した。

エホヤキムの後はエホヤキが王となりました。バビロンの包囲に対して降伏し、ほぼ占領状態となりました。敵であるネブカデネザルは先ず、主の宮を略奪し、その後国の力である人材を奪って行きました。

サタンがクリスチャンを攻撃するときは、先ず主の宮を略奪するようにして主との交わりを攻撃し、その後人材を奪うように人格を攻撃してきます。これらから守られるのは、ただ信仰しかありません。主を信じて従いましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満たしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

